

書記局からのお願い

1、要求・回答の集約用紙記入について

要求提出日・回答日に本部まで集約用紙を提出してください

要求集約用紙を同封しています。要求決定次第記入・提出をお願いします。

回答集約用紙は、11月上旬日発送予定です。事前に必要な場合は、出版労連ホームページからダウンロードしてください。

《記入にあたっての注意点》

注1) 35歳実態＝実際に存在する方の平均額

例 要求が「月例賃金*×30割+5万円」なら、35歳実態の月例賃金×3ヶ月+5万円が要求平均額となる（単組平均は、単組平均の月例賃金を同様に算出）

注2) 単組平均には、定年後再雇用者、非正規は含めない

注3) 諸要求

・要求集約では、要求書に記載したすべての項目を集約（ただし、小共闘等の統一要求で満額達成の項目は記載しない）

・回答集約では、前進回答のあったもののみ集約

注4) 「要求集約」「回答集約」とも上下に単組名・担当者名を記載（本部では、上下を切り離して管理します）

*月例賃金：毎月支給される基本給・職務給・役職手当・家族手当など全ての手当を含む金額

2、「2018年秋季・年末闘争に関する出版労連回答促進統一申入書」について

出版労連では、要求提出時に標記統一申入書を経営に提出しています。提出は個別の場合でも、出版労連に結集して相互に連帯して秋季・年末闘争をたたかうことを表明します。また、出版労連として、契約社員・派遣労働者・パート・アルバイトや請負労働者など非正規で働く人たちの労働条件・労働環境の改善や、産業課題なども視野に入れて闘争を展開していることを経営に伝えることも重要です。

今秋季・年末闘争では、とりわけ2018年4月より効力が発生する有期契約労働者の無期転換についてをはじめとした、具体的な要求項目を記載しています。対象者のいる単組はこの「申入書」をぜひ活用してください。

【提出時には】

- 1) 単組執行委員会で、回答促進申入書を提出する意義を確認してください。必要ならば、第131回定期大会議案書記載の秋季・年末闘争方針や、9月14日開催の秋季・年末闘争討論集会での「秋季・年末闘争の具体的提起」などを参照してください。
- 2) 「申入書」に月日、会社名、会社代表者名、単組名、委員長名、押印を行ってから提出してください。
- 3) 提出の際、必要であれば出版労連本部もしくは地協より役員が同席します。出版労連書記局（連絡先後掲）に問い合わせてください。

3、秋季・年末闘争ストライキ権批准投票について

出版労連連帯ストライキ権は、第131回定期大会（2018年7月13日開催）で確認されています。

各単組では、9月28日にお送りした「出版労連秋季・年末闘争行動要請第1号」に基づいて批准投票を行ってください。

また、出版労連第125回定期大会で確立している「言論・出版・表現の自由を守り憲法改悪に反対するストライキ権」について、2015年秋季・年末闘争から2018年春闘時までに批准投票を行っていない単組、批准投票を行った結果ストライキ権が確立しなかった単組は、2018年秋季・年末闘争に改めて批准投票を行ってください（このストライキ権の批准投票用紙が必要な場合は、出版労連書記局〔TEL03-3816-2911／E-mail sakai@syuppan.net〕までご連絡ください）。

【参考】

①出版労連連帯ストライキ権

★連帯ストライキの目的

- 1)産業別統一労働協約の締結
- 2)争議支援などの連帯の表示
- 3)全労働者的・国民的課題の達成

★連帯ストライキ権の手続き

- 1)大会で、代議員の直接無記名投票により、代議員数の過半数の賛成で確立
- 2)加盟単組で、全組合員の直接無記名投票により、組合員の過半数で批准
- 3)批准した単組に対して、中央闘争委員会がストライキの指令を行う

②単組・小共闘ストライキ権

- ★単組・小共闘でストライキ権を確立する場合は、それぞれの規約に基づいて手続きを行ってください。

労組法第5条-2 労働組合の規約には、左の各号に掲げる規定を含まなければならない。

8. 同盟罷業は、組合員又は組合員の直接無記名投票により選挙された代議員の直接無記名投票の過半数による決定を経なければ開始しないこと。

4、ご相談は地協中執、担当書記まで

日常の単組運営や、経営からの労働条件の不利益変更提案など、単組執行部からの相談は、各地協で行っております。ご相談は、各地協担当者、または、出版労連書記局までご連絡ください。 出版労連書記局 Tel.03-3816-2911 Fax.03-3816-2980

E-mail r o u r e n @ s y u p p a n . n e t

	中南部	西北部	京都	大阪
議長	柏木(出版ユニオン)	小川(日本文化科学)	新村(出版ユニオン)	巽(桐原ユニオン)
副議長	中嶋(岩波書店)	嶋根(医学書院)		浜田(出版ネッツ) 山本(増進堂)
事務局長	佐藤(極東書店) 次長/原(SSCユニオン) 渡辺(小学館)	豊(桐原ユニオン)	斉藤(出版ユニオン)	永石(啓林館) 次長/松田(啓林館)
書記局	小日向	坂井	米津	

以上